

Affiliated with the International Association  
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOJI  
Chartered October 30, 1994



〒 192-0906  
東京都 八王子市北野町 575-22  
並木 真 TEL : 090-4314-3044  
Fax: 042-649-5276  
E-mail : m.namiki1020@heartbeat@gmail.com

2024年5月

The Service Club of The YMCA

第347号

## 東京八王子ワイズメンズクラブ

会長	並木 真	国際会長 ウルリック・ラウリドセン (Denmark) 主題「輝かそう、あなたの光を」
副会長	久保田 貞視	スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
書記	小口 多津子	アジア太平洋地域会長 利根川 恵子 (川越) 主題:「変革のための光となろう」
会計	長谷川あや子	スローガン「親睦を通して、輝き、力を得よう」
直前会長	花輪 宗命	東日本区理事 山田 公平 (宇都宮) 主題:「未来のために今、学びと気づきを！」
担当主事	菅野 牧夫	未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
プリテン	山本英次 大久保重子	スローガン「ユースアクションをワイズの主要な活動の一つに」
		あずさ部部長 森本 俊子 (長野) 主題「よい結果をもたらす心の安定と考える力を」
		～面白いと思えることを再発見しよう～
		八王子クラブ会長 並木 真 主題「リアルな活動とつながりを！出来ることをやる！」

### 2024年5月例会プログラム

中央大学ひつじも新入生歓迎  
草刈・バーベキュー例会

日時:2024年5月18日(土) 10:00~14:00

会場:高尾わくわくヴィレッジ(八王子市)

受付・会計:長谷川、稲葉

進行・作業・親睦:小口、菅野、佐藤

プログラム

10:00 (4階教室) 開会式、挨拶(並木真会長、青山真之  
介ひつじも委員長)

オリエンテーション、参加者自己紹介、作業場案内

10:30 (グループ別) 草刈作業(説明/わくわくヴィレ  
ジ館長・菅野さん)

11:30 (グループ別で) バーベキュー場でカマド作り  
材料運び

バーベキューで昼食と親睦会

13:30 バーベキュー片付け後 終了解散

13:30~14:00 クラブ事務会(4階教室)

## 巻頭言

### 「能登半島地震被災者に寄り添う」

東京YMCA 中里 敦

### わたしたちは忘れない!

今回、私は41日間という長い期間、避難所に行くこと  
ができました。私にとって二度とないぐらい貴重な体験



だったと思っています。41日  
間続けることが  
できたのは、  
日々支えてくれ  
ている人とか、  
応援してくれて  
いる人がいると

いうことを常に感じる事ができたからだと思っています。  
募金をしていただいた皆さんありがとうございます。その  
募金という数字で表れたのもそのひとつだと思っていま  
す。また、私にはいづつも居場所があって応援してくれて

### 今月の聖句 (2024年5月)

ペトロは言った。「私には銀や金はないが、持っているものをあげよう。ナザレの人イエス・キリストの名によつて立ち上がり、歩きなさい。」そして右手を取つて立ち上がらせた。すると、たちまち、その男は足やくるぶしがしっかりして、躍り上がつて立ち、歩き出した。

(新約聖書・使徒言行録 36-8)

いる人がいるな、ということが本当に実感としてあったからです。八王子クラブもその一つで、大変なこともありました。おかげで避難所を過ごすことができ本当に感謝です。

避難所では専門的な知識ではなく、第三者としてつらい時だからこそ一緒にいる、孤独にはさせないことを大切に避難者に寄り添ってきました。時間や作業を共に過ごすことで何気ない日常の会話や笑いが生まれ、関係が深まること少しずつ心の重荷を軽くしていくことが分かりました。第三者の関わる必要性と、そのことが前を向いて歩くことにもつながっていくと改めて実感しました。

災害の復興はまだまだ先の長い、時間のかかることですが、今回の支援で離れていてもつながっている関係ができました。遠くいても忘れることなく支援を続けていきたいと思えます。

の周りごみが多い傾向がありました。

重量的には約 10 kg 集まりましたが、私たちが集めたごみなど捨てられているものほんの微々たるものだと思います。ただ、通りかかった人たちが、私たちがごみを拾う姿を見て、「私は捨てまい。」「吸殻のポイ捨てはやめよう。」そして「私も自分の家の周りをきれいにしてみよう。」など思ってくれたら、それが一番の収穫ではないかと思えます。

今回のごみ拾いでは、以前私の所属している小学校の「おやじの会」でごみ拾いを始めるときに、ご縁がありトングの貸出、軍手の提供を頂き、ともにごみ拾いをした「日本たばこ産業株式会社八王子サテライトオフィス」に協働を呼び掛けたところ、一緒にごみ拾いはかかないませんでした。使用するトングと軍手を提供して下さいました。誠に感謝申し上げます。

ごみ拾いは、年齢制限もない資格の必要もない、誰でもできるボランティア。これからも続けていきたいですね。



## Week for Waste 活動報告

### 会長 並木 真

4月13日(土)Week for Wasteの活動でごみ拾いをしましたので、報告させていただきます。

当日はとてもいい天気で、絶好のゴミ拾い日和でした。昨年は、中央大学ひつじもの新歓草刈り&バーベキューでの草刈りをWeek for Wasteの清掃活動としましたが、今年、より公共への貢献とワイズメンズクラブの活動PRを考えて、普段例会で使用している八王子市北野事務所の周辺を約1時間、第一例会の前の時間に行いました。



参加者は、当クラブのメンバー、メネット12名に加え、例会で卓話をして下さる東京YMCAの中里敦さん、中央大学ひつじ

ぐものメンバー2名の総勢15名。北野駅に向かう組と、児童公園のある北のほうへ向かう組の2班に分かれて行きました。児童館組は、私が先頭になってワンワン進んでいったので、ずいぶん歩かれたと思います。すみませんでした。

実際集めてみると、非常にたばこの吸殻が多いのがわかります。そして、1戸建ての前はお住まいの方がお掃除をして下さるのかきれいです。アパートなど集合住宅の入口や、常宅に面していない道路の傍や、植え込み



本日の実績 10kg



## クラブ創立30周年を迎えるにあたって

久保田貞視

東京八王子ワイズメンズクラブは1994年10月30日設立以来、今年10月に30周年を迎えます。

1993年5月に東京サンライズクラブの奈良ワイズと小山ワイズが今原さん宅での集会で話合ったことがきっかけで東京多摩クラブの太田太ワイズに相談し、津田ワイズも巻き込んで奈良・今原・津田ワイズが主となり1993年10月に第1回仮例会を開催、続けて11回開催し、メンバーが18人集まり東京サンライズクラブと東京多摩クラブがスポンサーになって1994年10月30日に八王子エルシーでチャーターナイトを開催し設立しました。まだ日本区の時代で当クラブは北東部所属でした。

当初会場は北野市民センター、第2例会は各ワイズ宅を持ち寄り、その後、富永ワイズ宅に移りましたが、駐車所の関係もあり第1、第2例会共八王子市役所北野事務所の2階会議室に移りました。

活動は当初、立川YMCAの行事に参加、多摩シルバークラブの草刈から絹の道老人ホームでの高齢者への手工芸の手伝い、音楽ボランティア及び地域住民を対象にしたチャリティコンサートなどを実施。毎年10月には親クラブを巻き込んで山中湖センターでの合同例会を開催。その後、1997年7月から日本区は東西日本区に分離し、当クラブは東日本区あずさ部に編入され、あずさ部内のクラブとして活動を継続しています。あずさ部に編入されてからは特急あずさを利用してあずさ部各クラブへの訪問が可能となり、各クラブの周年行事や毎年の主な行事に参加してメンバー間の交流を楽しんできました。

チャリティコンサートは地雷廃絶(JCBL)のためのチャリティコンサートとなり、東日本大震災以降は、目的を地雷廃絶と東日本被災者支援の両建てで実施しています。今年も地雷廃絶とウクライナ避難者支援とし、街頭募金は能登半島地震被災者支援としました。

チャリティコンサートは地雷廃絶(JCBL)のためのチャリティコンサートとなり、東日本大震災以降は、目的を地雷廃絶と東日本被災者支援の両建てで実施しています。今年も地雷廃絶とウクライナ避難者支援とし、街頭募金は能登半島地震被災者支援としました。

2001年春から中央大学ひつじくも(学生YMCA)の学生を例会に招待し、チャリティコンサート、街頭募金、草刈りなどには協力してくれています。

また、2002年のシドニーでの国際大会 International Youth Convocation(IYC)からはほぼ毎年、ひつじくもの学生を国際大会やアジア大会に派遣しています。

DBCでは2000年から大阪セントラルクラブとDBCを締結し、20年間毎年交互に合同例会を開催してきましたが

同クラブは解散。一方、IBCは2009年2月にクラブより7人で台湾訪問、高雄ポートクラブとの締結式に出席、以降、継続して、クラブ相互の活動などをメールや写真を交換していますが、実際に対面で会えるのはアジア大会・国際大会あるいは両クラブの周年行事位となっています。

当クラブの現在の活動は、時の人を招いての卓話を取り入れたクラブ例会を別にして、地雷廃絶のためのチャリティコンサートとその一週間前の街頭募金、ひつじくも学生の新会員歓迎会を兼ねた高尾わくわくビレッジでの草刈りとBBQ大会、学生のIYC/AYC派遣とクラブでの報告会が主であり、今年4月に入ってから北野駅周辺のごみ拾いを実施したが、それ以外に地域でのボランティア活動を模索中であります。

この10月に設立30周年を迎えるにあたり、今後は定期的なボランティア活動や他のボランティア団体との協働を検討すること、動ける会員を勧誘してクラブの活性化を図る事が必要でしょう。

これまでの周年行事は次の通りでした。

### 1994.10.30 チャーターナイト

東京サンライズクラブ・東京多摩クラブをスポンサーとして、当時の八王子市長、国際会長、日本区理事、東新部部長出席のもとチャーターナイトを開催。(初代会長 勝沼安広)

### 1999.10.16 チャーター5周年記念例会

(会長 久保田貞視)

講演はプロバスクラブ会長「野球について」

### 2004.10.31 設立10周年記念例会

(会長 中塚辰生)

おたんじょう会(橋本・調ワイズが10歳の小学生の扮装をして演技を実施)・ハンドベル演奏

### 2009.10.10 設立15周年記念例会

(会長 吉原俊雄)

講演「気象と環境について」

(気象予報士 村山貢司氏)

### 2014.10.25 設立20周年記念例会

(会長 久保田貞視)

講演「世界平和を脅かす根源」

(中央大学教授 目加田説子氏)

### 2019.9.10 設立25周年記念例会

(会長 並木信一)

講演 元八王子市長黒須隆一氏に演題「台湾情勢について」を依頼していたが台風で中止となった。

### 2024.10.26 設立30周年記念例会を予定

(会長 並木 真)

会場はチャーターナイト時の会場エルシーを予約。



## 第13回フライングディスク大会

長谷川あや子

4月20日、「第13回フライングディスク大会」が富士五湖クラブの主催で開催されました。当日は朝から上天気、私は6時に家を出て、横浜線、中央線、富士急行を乗り継いで8時45分に富士山駅に着きました。思いがけなく並木会長が駅改札口に立って出迎えてくれました。前方にそびえる富士山を眺めながら会場のパインズパーク芝生広場へ直行、新緑と桜が美しい時でした。すでに富士五湖クラブの方たちによって設営が終わり、あずさ部森本部長、甲府、甲府21の皆さんの顔も見え和気藹々とした雰囲気でした。今年は参加者数も過去最高、ワイズの参加も最高だったそうです。遠くは富士山部からも応援に駆け付けた榎本部長はじめ若い方が大活躍でした。勿論わがクラブ会長並木さんも最初から最後まで走り回っていました。

今年は参加チーム、参加者とも多く、皆さんがこのフライングディスク大会をどんなに楽しみにしているかがよくわかります。私は招集誘導係でしたが、要領を得るまで何とも頼りない誘導係でした。みんな、この大会のために練習を積んでいるようです。車椅子の方が、投げる時には補助サークルを使って立ち上がり、姿勢を変えながら一生懸命投げている姿が印象的でした。彼女は何と3位に入賞しました。毎年の事ですが、競技が終わると1~3位には記念のペンダント、その他の人にはクッキーが贈られ、皆で万歳三唱をします。その時の嬉しそうな顔、誇らしそうな顔、私たちまで嬉しくなります。

表彰式で優勝者の健闘を讃え、今年の大会は終わりました。参加の皆さんを見送ってから芝生に大きなシートを広げワイズメンバーでお弁当を頂きました。クラブや部を越えての交流は何とも楽しくワイズならではの喜びだと思います。

富士五湖クラブの皆さま、お疲れさまでした。そしてありがとうございました。



## わくわくビレッジ便り

館長:菅野牧夫

新年度になり1ヶ月が過ぎました。昨年度は人の出入りが多くありました。特にプログラムスタッフは3名の入れ替わりがあり、残されたスタッフたちは新しく来たスタッフの研修でバタバタしています。4月より2名が働き始めました。あと1名はビザの進捗次第となります。早くビザが発給されることを祈っています。それでは新人の2名の自己紹介をいたします。

**菅原成臣**

みなさんこんにちは。もしかしたら大変ご無沙汰しております。4月より新たにプログラムマネージャーとなりました菅原成臣と申します。以前は2011年から2017年までの7年ほどわくわくビレッジにおり、その後グランチャ東雲で6年勤め、このたび東京YMCAを退職、再登板となりました。

その他、東洋大学にて非常勤講師も務めております。専門領域は野外活動、レクリエーション、社会教育等になります。現会長とはとちぎYMCAの時からのお付き合いもなおります。どうぞよろしくお願ひいたします。

**富永そら**

はじめまして。4月から新しく、高尾の森わくわくビレッジに入社しました、プログラムスタッフの富永そらと申します。大学では人間科学を専攻しており教育について学んでおりました。とくにゼミ活動では、子どもの体験活動や放課後支援イベントの企画・運営に携わっておりました。部活動でソフトボールを11年間やっていたこともあり、体を動かすことが大好きです。自然の中で過ごすことも大好きなので、豊かな自然に囲まれたわくわくビレッジで楽しく働かせていただいております。

わくわくビレッジに来てくださるお客さまもたくさん楽しんでいただけるよう、日々全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

なかなかに2名に会うことはいいかもしれませんが、お覚えください。よろしくお願ひします。

鴨の卵(育児放棄されている) ↓



## 東京YMCA 近況報告

担当主事 菅野牧夫

1. 3月末までを第1次募金期限としていた「能登半島地震YMCA緊急支援募金」は、全国YMCAが協力し第2次支援募金として4月以降も継続することになった。3月末までに東京YMCAには8,169,890円の募金が寄せられ、支援スタッフの派遣費用、支援物資の購入などに用いた。1月半ばから3月末まで東京YMCAが担っていた輪島市町野町の避難所運営支援は、富山YMCAを中心とする全国YMCAの協力体制に引き継がれている。
2. 2002年に開設した西東京コミュニティーセンター(国立市)が3月末に閉館した。これまでの働きは新年度からはじまる「多文化共生スペース▽(さんかく)」の事業に形を変えて引き継がれる。また一橋大学YMCA学生寮(国立市)のホールをお借りして、引き続き西東京地域で活動を展開する。
3. 3月7日の評議員会で、松本竹弘氏(東京YMCAウエルネス事業部統括)の公益財団法人東京YMCA理事就任が決議された。
4. 4月16日、「第2回ウクライナYMCA支援活動報告会」がオンラインで開催され、日本から約40人、ウクライナYMCAから約20人のスタッフや会員が参加した。東京YMCAがこれまでに送金したウクライナ支援募金55,000ドルにより、戦争で傷ついた子どもたちの心のケアを目的とするキャンプを実施し、約2,600人が参加したとの報告があり、東京YMCAの支援に対して感謝が示された。
5. 4月18日、「第33回チャリティーゴルフ大会」がPGM総成ゴルフクラブで開催され、23グループ87人が参加した。表彰式は開催せず、プレイ後に抽選会などを楽しんだ。益金約40万円は、能登半島地震被災地支援、及びフレンドシップファンド(経済的支援が必要な子どものプログラム参加費支援)のために用いる。
6. 今後の主な行事予定  
・「第21回会員大会」5月25日(山手センター)



## 今日の聖句に寄せて (2024年5月)

キリスト教には3つの重要な記念日があります。クリスマス(聖降誕祭)、イースター(復活祭)、そして、ペンテコステ(聖霊降臨祭)です。三つ目のペンテコステ、今年には5月19日です。ペンテコステはラテン語ですが、元は、ギリシャ語で50番目を意味する言葉に由来しています。イエス・キリストが復活した日(イースター)から数えて50日目に、集まっていた弟子たちに聖霊が降り、イエスによって聖霊の力に満たされた弟子たちはいろいろな国の言葉で話すようになり、布教のために世界中に散らばってイエスの教えを宣べ伝えるようになります。この日、集まった人たちは聖霊を受けて神様の力をいただいたペトロの説教、「悔い改めて、めいめい、イエス・キリストの名によって洗礼を受けなさい。そうすれば罪が許され、聖霊の賜物を受けることができる」に励まされて3,000人が洗礼を受けて弟子たちの仲間に加わった、との聖書の記述によって、ペンテコステは「教会の誕生日」とも言われようになり、世界中の教会で記念日として祝われるようになりました。

ちなみに、ペンテコステの象徴は「鳩」とされ、教会によっては、鳩のクッキーなど作ってたべるところもあります。

今日の聖句の記述の箇所は、生まれつき足の不自由な男性が、いつものように、やってくる人から施しを受けるため神殿の境内にいたところ、境内に入ろうとやってきたペトロとヨハネからも施しを受けようと期待したところ行われた奇跡です。イエス・キリストの聖霊に満たされた使徒たちによる、最初の奇跡の場面とも思えます。



並木信一

# ひつじくも便り

## 新入生のための4月の活動

総合政策学部3年 折原美結

こんにちは。副委員長兼ワイズ係を務めます、中央大学総合政策学部3年の折原美結です。先月に続き、今月も私が書かせていただきます。先月は対面での新入生歓迎オリエンテーション祭についてでしたが、今月はその他に新入生のためにひつじくもが行ったことを紹介したいと思います。

まず、オンラインでの新入生歓迎オリエンテーションについてです。これは4月5日、9日、13日の夜21時から行われました。オンラインで新入生にひつじくもの活動内容や係の説明をし、約20人の新入生が来てくれました。説明の後には、新入生に向けて各学部ごとにグループを作って分け、履修相談会を行いました。私自身、2年前の新入生オリエンテーション祭では、対面で説明を聞きに行くことが出来ず、オンラインでの新入生歓迎オリエンテーションに参加してみて、雰囲気良さからひつじくものサークルに入ろうと決めたので、思い出深いものでした。

次に新入生のためのサークル室の開放についてです。新型コロナウイルスが蔓延する前は新入生歓迎オリエンテーション祭の時期に、中央大学多摩キャンパスにあるひつじくものサークル室を開放していました。しかし新型コロナウイルスの蔓延により、この3、4年間は開放せずにはいましたが、今年は開放してみても良いのではないかと、という意見が挙がり、サークル室の開放を行うことになりました。ひつじくものメンバーが開放する時間を決め、それを告知することで、サークルに入ろうか迷っている新入生に来てもらいました。十数人ほどの新入生が来てくれ、トランプなどのゲームを通して仲を深めていました。これからもサークル室を通して、学年にとらわれず仲を深めたいです。

他にも係ごとに新入生のために様々な活動や企画が行われました。5月の草刈り&BBQも新入生がひつじくもに入ると決めるきっかけになると良いなと思います。



## 4月第一例会報告 書記・小口

・Week for Waste(東京八王子クラブ)

4月13日土、例会前の1時間半16:00~17:30までを、例会場の北野事務所近隣のゴミを拾いました。出席者:東京YMCA(中里)と並木(真)、並木(信、雍子)、山本、大久保、長谷川、菅野、稲葉、佐藤、望月、久保田、久保田(佐)、花輪、小口。

ひつじくも(松崎梨紗、折原美結) ↓ 総勢17名



## 4月第一例会

日時:4月13日(土)6:00~8:00 北野事務所2F

司会:山本

出席者:卓話者:中里 敦さん、並木(真)、並木(信)、並木(雍子)、山本、大久保、長谷川、菅野、稲葉、佐藤、望月、久保田、久保田(佐和子)、花輪、小口(クラブ14名)。ひつじくも学生、折原美結さん、松崎梨紗さん(2名)。ビジター:本川悦子さん↓(東京西) 総勢18名。

## 卓話「能登半島地震被災者に寄り添う—

支援活動に携わり、見たこと、聞いたこと、やったこと、思

ったこと」お話:中里 敦さん

(東京YMCA 主事、港区立芝浦アイランド児童・高齢者交流プラザ館長)—この度の被災地支援に要請をうけた東京YMCAは、現地入りの為の視察を中里さんが任命されて、1月7日に輪島市町野町の避難所の現地に入った。続けて1月24日から東京YMCAのスタッフが交代で参加し関わった。避難所では市役所、医院などの方が主導で被災者と直接に関わっているので、その方たちを脇で支えることでスムーズに進み、同時に被災者に寄り添うことが一番の目的であった。災害に同じものはない、過去の地震災害の経験はすべてあてはまらないことを現地で知ったこと。3月末までの68日間を延べ31名のスタッフでしっかり繋がって出来たのは、皆が一人ひとり東京YMCAで培ってきた組織力の賜物であった。



これからの予定:

- 4月23日土、4月第二例会 18:00~小会議室
- 4月20日(土)・富士五湖クラブ主催フライング  
ディスク大会、参加:会長、長谷川
- 4月29日(祝)・第18回春のペタペタ歩きの会、
- 5月11日(土)・第3回箱根山評議会(担当・東京  
サンライズ)会場・東京YMCA山手C
- 5月18日(土)・中央大学ひつじくも新入生歓迎会・  
草刈/BBQ わくわくビレッジ (A班)
- 5月25日(土)・在京ワイズ会長会 東京Y山手C  
10時~ 参加:並木会長
- 第21回東京YMCA会員大会 東京Y山手C 13:30
- 6月1,2日 第27回東日本区大会(帯広)会場とか  
ちプラザ
- 6月8日(土)・第一例会/東京グリーンクラブ主催  
「神田川舟の会」に参加。クラブ10名参加。  
ひつじくも5名はグリーンクラブからのご招待。

ハッピーバースデー 久保田貞視さん(4月8日)

スマイル 14,080円

4月第二例会報告 書記:小口

日時:2024年4月27日(土) 18:00-20:00

会場:北野事務所2F

出席者(敬称略):長谷川、菅野、稲葉、小口、久保田、  
並木(真)、望月、花輪、山本、並木信 10名

報告事項

- ・W4Wのゴミ拾い運動報告(会長)  
実施日—4月13日(土)16時~17時、北野事務所近隣。  
収集ごみ量・10kg 参加者(クラブ13名、ひつじくも  
2名、中里氏) 計16名。
- ・4月第1例会  
4月13日(土)18時~20時、北野事務所、クラブ14名。  
ひつじくも学生2名。ビジター・ゲスト2名  
出席者18名。卓話「能登半島地震被災者に寄り添  
う—支援活動に携って」卓話者:中里敦氏

確認事項

- 【1】 5月例会(ひつじくも新入生歓迎 BBQ 例会)担  
当A班  
参加者予定—八王子クラブメンバー(10名)、宮内  
蒼也(OB)、大輪匡史、麻生由美子(元武蔵野多摩)  
ビジター本川悦子(西)、小原史奈子(たんぽぽ)  
ひつじくも27名(1年生/11名)(2年生/14名)(3  
年生/3名) 合計42名(4月29日現在)  
プログラム—開会式10時から(4階教室)→ 草刈、  
BBQ、13時に終了予定  
・保険の件(会長)・行事保険に入る、@33円/1日、  
参加型保険に入るが事前名簿で振り込みになる。  
・5月の第二例会は、18日BBQ後に教室で1時

【2】6月第一例会 6月8日(土)担当B班

「第89回神田川船の会—東京グリーンクラブ主催」に  
参加する。  
グリーンクラブよりの中央大学ひつじくも学生5名  
招待を受けて、一緒にクラブの例会に充当。  
ひつじくも5名決定とクラブ10名申込済  
(手配、長谷川)、参加費はメンバーのみ3,500円。

ワイズ・YMCA 関連

- ・4月29日(祝)東京YMCA 会員部主催「第18回ペ  
たぺたの会」山本有三記念館、井の頭公園散策
- ・5月11日(土)あずさ部第3回箱根山評議会、  
ホスト:サンライズ、山手センター  
参加:並木会長、長谷川、久保田、花輪、小口
- ・5月26日(土)・在京ワイズ会長会 10:00~ 山手セ  
ンター 出席、並木真会長
- ・第21回東京YMCA 会員大会、13:30~  
山手センター 出席、久保田、小口
- ・ひつじくも2024年度ユースアクション参加の企画に  
ついて(並木真会長より)

企画名「絆を紡ぎ続ける、居場所をめざして」代表の  
藤原直輝さんへの協力のために、学生2名と共に  
川口市市役所の担当者面会に付き添った。使用で  
きる会場のイオン川口を交渉できたこと。

◎クラブ創立30周年記念会の件

実行委員長、久保田貞視  
内容と役割の詳細は、4/28日クラブML添付の  
久保田委員長よりの詳細スケジュールに記載。  
メンバーメネット全員の一言集、200字と写真。山本さん  
へ8月末までに提出。

**今月お誕生の方**  
**望月 隆珉さん**  
**5月7日**

**先月の例会ポイント (4月)**

在籍	12名	切手	0g 計45g
メン	12名	現金	0円
メイキャップ	0名	累計	0円
出席率	100%	スマイル	14,080円
メネット	2名	累計	117,760円
ゲスト	1名	オークション	0円
ビジター	1名	累計	0円
ひつじくも	2名		